



公益社団法人 兵庫工業会  
理事 中川 啓之  
(第一熱研株式会社代表取締役社長)



# 兵庫工業会 NEWS

平成27年11月号

発行/公益社団法人 兵庫工業会

No.272

## TEAM兵庫工業会 そして世界へ — ■ 巻頭言 ■

本年7月、新理事となりました第一熱研の中川と申します。

私が、兵庫工業会と関わりを持ったのは、くすのき会の前身にあたる「若手経営者懇話会」で、工業会メンバーの息子たちが集められたのがきっかけでした。くすのき会では、仕事に関わる重要な取組、個人としてのスキルアップ等様々な勉強をさせていただきました。くすのき会を暖かく見守ってくださった歴代兵庫工業会会長、事務局、理事の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。そして何より、時にはお客様、時には仕入れ先、時には友であり、時には会社は違えど境遇の近い同志であり、時には、辛口のアドバイザーであったりと多種多様のすばらしいくすのき会メンバーに感謝したいと思います。

早いもので入会以来16年の歳月が経とうとしていますが、その間にリーマンショックや東日本大震災という大きな出来事があり、又、中国や東南アジアの発展には目を見張るものがあります。弊社でも小さいなりに海外展開を目指し年に何度かはアジアを訪れるのですが、特に上海やシンガポールは訪問するたびに景色を変えグレードアップしていくのが目で見ても判るぐらいです。凄まじく変わっていくアジアと比べて日本はいかがでしょうか？ 兵庫はいかがでしょうか？ 神戸はいかがでしょうか？ 少しづつ変化しているのは判りますが、大きく舵を取る時代が近づいているのではないかと思います。

例えば、古き良き時代の神戸は港町として栄え、人・物・情報が行き交う拠点でした。今はどうでしょう。貿易量は日本で5位程度に甘んじていてアジアの貿易港と呼ぶにはさびしい結果となっています。神戸も政策次第でシンガポールに劣らぬ発展をしていたかと思うと悔しい思いが致します。兵庫県は空港があり、港があり陸上でも日本の中心近くにある流通にはもってこいの地域です。TPPの合意を追い風とし、大阪の橋下市長ではありませんが、神戸は積極的にアジアの貿易港として復権を取り戻すべきであると考えます。そして兵庫工業会も同じで、工業においての人・物・情報の拠点を目指し、積極的に交流すべきであります。

現在、くすのき会では月一回の例会とは別に分科会という集まりがあり、そこではメンバーの会社を訪ね、メンバーの会社を知るとともに、関係する製品や部品について積極的に取引に関わっていく取組が行われています。私は、くすのき会がやっている取組は、親会である兵庫工業会でも行え、取引の輪が広がれば、今よりもっと魅力ある工業会となると確信しています。まずはTEAM兵庫工業会と恐れられる地位を兵庫で確立し、兵庫から世界へ発信できるお手伝いが出来ればと一人の50を過ぎた親父の小さな胸をときめかす今日この頃です。

# 第33回管理監督者大会 ご報告

9月11日(金)～12日(土)に45名の参加者を迎えて、加古川プラザホテルにて「第33回管理監督者大会」を実施いたしました。今年度より、これまでのカリキュラムを刷新し「リーダー・係長クラス」「新任管理職クラス」「管理職スキルアップクラス」の3つの階層別のコース構成といたしました。参加者一同を前に大西会長より開会挨拶の後、各クラスに分かれて研修が始まりました。

企業が組織の内外で厳しい選択を迫られる中で、生き残り、発展していくには第一線のチームリーダーがリーダーシップを發揮し、自律したものづくり組織(現場)を実現していく事が必要不可欠な時代です。「リーダーに求められるスキルとは何か?」「リーダーに求められるのは何か?」というテーマで、2日間にわたり、階層別に区分けして受講者それぞれのキャリアアップに資する内容といたしました。



大西会長挨拶



①リーダー・係長クラス (米増講師)



②新任管理職クラス (今村講師)



③管理職スキルアップクラス (清水講師)



ブレイクタイムカリキュラム (小垂講師)

また、各々の管理者層に求められる労務管理の知識と能力を理解し、業務へフィードバックしていただくため、ブレイクタイムカリキュラムとして、社会保険労務士による「労働環境と労働法制について」の講義もクラス毎に行いました。

夕食時の参加者交流会では、他社の方との情報交換が活発に行われ、異業種交流の場として有効に活用いただいたようです。

来年度からも、階層別の研修として、今回の実施内容を元に、より良い内容にして参りますので、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

# 第41回会員交流見学会のご報告

兵庫工業会では、幅広い知識の習得と会員企業間の交流を目的として、会員交流見学会を毎年実施しております。今年度は兵庫工業会30周年を記念して豊岡市工業会様と共催で、9月24日(木)にダンロップスポーツ株式会社と東海バネ工業株式会社を訪問いたしました。

## ダンロップスポーツ株式会社 市島工場

同工場は18万平方メートルの広大な敷地内に、この市島工場と先進技術を結集した「ゴルフ科学センター」を併設され、様々なゴルフボールが生産されています。今回は、この2箇所を見学及び体験いたしました。

ゴルフボール工場では、材料から混練り、押出し、成型、バフ研磨、マーキング、ペイント等の製造工程を見学でき、ゴルフ科学センターでは複数の参加者の方にスイングテストを行い、速度、打出角、スピンの量など飛距離に関する計測だけでなく、ゴルフボールが打たれた時の変形挙動や衝撃力、打撃力などフィーリングに関する計測までを行い、総合的に解析・評価していただきました。



## 東海バネ工業株式会社 豊岡神美台工場

東海バネ工業では、原子力をはじめとするエネルギー分野や航空宇宙分野で使用される高精度ばねが多品種少量生産されています。今回は、こだわりの『ばね職人』が、手作りでなければ作れない完全受注の高品質ばねの製造現場を見学いたしました。

工場見学では高品質を保ったまま匠のワザを再現するスーパーコイルマシン「YUKI」を見学し、実際に熱間ばねのコイルが披露され、微妙な調整をしながら見事に巻き上げられていく様子に、参加者からは感嘆の声が上がっていました。

見学終了後、渡辺社長にご講和いただいた後に、ディスカッション形式で東海バネ工業の社員様と見学会参加者で意見交換し、大いに盛り上がりました。



会員交流見学会の目玉である「懇親会」は、レストラン「豊岡1925」にて豊岡市工業会の方々との「意見交換会」として行いました。会場は、もともと兵庫県農工銀行豊岡支店(昭和9年完成)の建物で、現在、近代化遺産として、登録有形文化財に指定されています。そんな重厚な建物内で、兵庫工業会 大西会長の挨拶の後、豊岡市工業会 岡本会長の乾杯で幕をあげました。新規加入会員企業の紹介を兼ねた1分間自社紹介など、参加者全員が和やかな雰囲気のもとに交流が出来、有意義な時間となりました。



今回の見学会では、ダンロップスポーツ(株)と東海バネ工業(株)の関係者並びに豊岡市工業会の皆様には、大変お世話になりました。本紙面をお借りして、厚く御礼を申し上げます。

# ミャンマー・タイビジネスミッション ご報告

8月23日(日)～29日(土) ひょうご・神戸国際ビジネススクエア、(一社)神戸市機械金属工業会、(公社)兵庫工業会 共催の「ミャンマー・タイビジネスミッション」を実施、村元副団長(兵庫工業会 副会長)ほか参加者22名(うち、1か国のみの参加者6名)での視察となりました。

本ミッション中、筆者が参加いたしましたミャンマー視察(～26日)において特に、製造業関係を中心に報告いたします。

## 1. ヤンゴン国際空港到着 かし……

空港ロビーでいきなりの停電! 電力事情について身をもって体験することに……ちなみにミャンマーの国内世帯電化率は全世帯の30%未満とのこと。東南アジア周辺国と比べても低い数字です。

## 2. Khin Maung Nyunt Trading (電気インフラ機器製造 現地ローカル企業)

- 従業員200名、勤務時間は8時～16時30分(うち休憩1時間30分) 繁忙期は土・日曜日も操業。
- 手待ち時間や従業員教育、生産管理体制に問題が山積していると感じた。
- 増加する国内需要への対応のほか、製品が海外で売れるように国際規格に対応しつつあり、独シーメンスとの合弁のほか、日本の大手メーカーの販売代理店でもある。電力省関連の仕事の受注が多く、今後も電力インフラ整備に伴い伸びが期待できる。



Khin Maung Nyunt Trading

## 3. Honeys Garment Industry Ltd. (ミンガラドン工業団地内 日系縫製工場)

- 2011年にミャンマーに進出、2012年に現地法人を設立、従業員は2,500人。
- 第一工場で婦人のパンツ、スカート、ブラウスを1日1万着、月25万着製造。第二工場を2015年3月に稼働し、ジャケット、コートなど1日約5,000着製造。
- 進出の際、中国の5分の1程度の人件費と言われていたが、人件費は上昇。
- 課題は離職率が高いことで、給料日の翌日から1割の人は来なくなる。労働者同士で情報交換しており、賃金が高い会社へすぐに流れる。
- 離職率を下げるため、昼食手当、皆勤賞、年功給、技能手当、通勤用乗合バス手配などの工夫をしている。
- 1日に5～6回停電するので自家発電機が必要。インターネットの接続も悪い。



Honeys Garment Industry Ltd

## 4. シュエダゴンパゴダ訪問

8/24夕暮れ時、ヤンゴンの名所シュエダゴンパゴダを訪問・参拝。本ビジネスミッションで唯一の名勝地訪問です。巨大な黄金のパゴダ(仏塔)がライトアップされた姿に感動いたしました。



シュエダゴンパゴダをバックに記念撮影(阿倉理事)

# コベルコ建機(株)広島事業所・ マツダミュージアム 見学会ご報告

平成27年度秋の産業・技術振興事業の見学会は、「現場見学ほど確実な講師はいない」をテーマに、10月29日に広島県下のコベルコ建機(株)広島事業所およびマツダミュージアムの見学会を36名の参加を得て実施しました。

## 見学会行程

No.	内 容	時 刻	詳 細
1	集合・出発	9:00～	JR広島駅集合・出発
2	到着	～9:50	コベルコ建機(株)広島事業所
3	挨拶・工場概要紹介・見学等	10:00～12:00	コベルコ建機(株)広島事業所会議室 組立工場見学
4	移動・昼食	12:00～14:20	昼食：相生（原爆ドーム近く）
5	到着	14:20	マツダミュージアム
6	ミュージアム見学	14:30～15:30	マツダミュージアム (マツダ歴史・ロータリーエンジン技術・U1組立ライン見学)
7	出発	15:30～	マツダミュージアム
8	到着	～16:00	JR広島駅

コベルコ建機(株)広島事業所では取締役専務執行役員 木下 章 様の歓迎ご挨拶の後、工場見学をさせて頂きました。組立工場は工場コンセプトの「SMART & CLEAN」の通り、究極の“楽”で“清潔”な職場を実現されており、明るい環境で歩き易い床面等色々な配慮がされていました。また工場内では従業員の方々が明るく大きな声の挨拶で見学者を迎えてくれ、職場環境の向上取組みが徹底され世界最高水準の品質・安全・生産を目指す姿が良く理解できました。見学後には活発な意見交換を行うことができ、参加された方の関心の高さがうかがわれました。



見学後の質疑応答の様相（コベルコ建機(株)）



記念写真（コベルコ建機(株)）

午後は「ロータリーエンジンのマツダ」として世界に有名なマツダミュージアムを訪れました。1920年代から現在に至るまでのマツダの歴史とマツダ車の紹介がされています。過去のヒストリックカーの展示や歴代のロータリーエンジンの展示とSKYACTIVE TECHNOLOGY技術展示がされ、最新の技術に参加者一同の注目が集まっていました。また実際の組立状況が見れるU1組立ラインの見学では、次々とマツダの新車が生産されている様子を間近かに見ることが出来ました。



マツダミュージアム見学の様相



記念写真（マツダミュージアム）

コベルコ建機(株)広島事業所及びマツダミュージアムの関係者皆様には、大変お世話になりました。本紙面を借りまして、厚く御礼申し上げます。

## タイ王国総領事館との交流会

兵庫工業会の会員交流事業の一環として、タイ王国在大阪総領事館のドゥシット メーナパン総領事様ほかの方々をお招きして、「タイ王国総領事館との交流会」を、会員企業13名ほか総計21名にて、平成27年11月4日(水)に開催いたしました。

兵庫工業会 会員交流員会 馬場委員長による開催挨拶の後、交流会前半のご講演では、メーナパン総領事様より「タイ王国の概要」について、タイ投資委員会 (BOI) 大阪事務所ナルチャー所長様より「タイ王国における経済・投資情勢」についてお話いただき、タイ王国の風土、気候、国民性、政治情勢や経済情勢 (ASEANの中核国であり、東西・南北の交通路の交点) などの最新事情を聞かせていただきました。参加された皆様にとって、タイ王国との関係を一層深めることができる有益な内容であったと思います。

交流会後半の懇親会では、参加者を代表して株式会社布引製作所 安藤社長様より乾杯のご発声を、中締めは会員交流委員会 神門副委員長よりいただきました。総領事様や領事様との交流、タイ王国を話題とした会員同士の交流等、参加された皆様が活発に懇親を深めることができ、「外国公館との交流会」の重要性を改めて感じました。

今後もこのような機会を増やしてまいりたいと思っておりますので、会員企業の皆様のご参加をお待ちしております。

最後になりますが、メーナパン総領事様には、公務多忙にも係らずご出席いただきましたこと、本誌上をもって、改めて、お礼申し上げます。



タイ王国の国情紹介



懇親会

# 30周年記念特集

## 兵庫工業会過去10年のトピックス

### 1 人材育成事業

人材育成事業としては、「兵庫技術研修大学校」を核とした技術研修、講師が企業に赴く「デリバリー研修」、階層別研修として行う「管理監督者大会」、「技能検定実技試験」や経営者を対象としたセミナーなどを神戸・姫路教室ほか、県下の各地域で行い、ものづくり企業の人材育成を支援してきました。

特に、平成18～20年度には、「高等専門学校等を活用した中小企業人材育成事業」（経産省委託事業）として、中小企業のものづくり人材を育成するための「無料ものづくり技術研修事業」を、明石高専や神戸高専と共同して行いました。

平成21～22年度には、中小企業庁の補助事業として、中小企業のものづくりの担い手や担い手になりうる者を対象とした無料技術研修として「ものづくり分野の人材育成・確保事業」を行いました。

平成25年度からは、兵庫県下のものづくり企業の管理者や監督者を対象に、自社の業務革新を図るべく、日々、抱える課題を参加企業で共有し、講義や討議・事例研究などを行う「研究会」を立ち上げました。平成27年度には、「品質管理研究会」、「企業法務研究会」、「現場安全研究会」と「情報システムセキュリティ研究会」の4研究会が活動しています。



高専を活用したものづくり人材育成事業(神戸高専)



現場安全研究会

### 2 産業・技術振興事業

ものづくりに関わる話題での講演会やセミナーの開催、産学官連携の推進、最先端企業の見学会や現場改善・販路開拓に関わる企業支援など、県内産業の発展と技術の振興に資する事業を展開してきました。

特に、平成17～24年度に取り組んだ「農工連携事業」では、従来、接点が少なかった農業と工業の関係者が交流する機会を設け、テーマ発掘（“籾殻の有効活用”や“イネ種子の鉄コーティング機械の開発”等）とその開発を支援いたしました。

表彰関係では、兵庫県内の企業が提案する商品等のデザインを産業・ビジネス、日常生活、地場産業の3部門で表彰する「グッドデザインひょうご」（平成16～23年度）や、兵庫県内の優れたものづくり企業を製造・生産プロセス、製品・技術開発、伝統技術の応用の3分野で表彰する「ひょうごものづくり技術大賞」（平成18～22年度、隔年実施）を実施いたしました。



農工連携事業(イネ種子の育苗試験)



「グッドデザインひょうご」・「ひょうごものづくり技術大賞」表彰式

ものづくり中小企業支援としては、兵庫県内の優良中小企業のシーズを集め、大企業のニーズとマッチングする「兵庫ものづくり産業集積交流支援事業」（平成22～25年度）を行いました。また、県からの補助金を得て派遣費用の2分の1を補助して専門家を派遣する「ものづくり現場改善サポート事業」（平成16～22年度）や、平成25年度からは、ものづくり企業の経営課題をヒアリングし、その解決に適した専門家（企業OB）を紹介する「兵庫ものづくり人材マッチング事業」を進めています。

### 3 会員交流事業

くすのき会（若手経営者の会）、女性会（女性経営者の会）やしんゆう会（異業種交流の会）と言った会員限定での勉強会、企業との交流見学会、会員交流懇親会、ゴルフ大会、外国公館との交流会などを通じて、会員相互の交流促進と情報交換のための事業を行ってきました。

いずれの事業も10年以上続いている中、平成25年度には、在日の大使館や領事館の駐在官などの方々から母国の話をしていただき、また、その国の料理を共に楽しむことにより、国情に理解を深めるとともに、会員企業間の交流に資することを目的に開催する「外国公館との交流会」を立ち上げ、ベトナム、インドネシア、フィリピン、タイの在大阪総領事との交流を深めています。



会員交流見学会



外国公館との交流会

### 4 グローバル化推進事業

経済活動のグローバル化が進む中、“我が国におけるものづくり”と“海外におけるものづくり”を如何に進めるか、企業戦略を練り直す機運が高まっています。

このような海外シフトにもものづくり中小企業が対応するためのノウハウ取得を支援すべく、中小企業海外進出支援事業として、平成25年度に「グローバル化推進委員会」を立ち上げ、近畿経済産業局、兵庫県、神戸市、ジェトロ等と連携し、東南アジア各国を対象に、海外現地視察と国内セミナーを行っています。



フィリピン視察（フィリピン経済区庁訪問）



ベトナム視察（ロンアン省訪問）

事業区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度(計画)	
事業企画	高橋委員長	古野委員長					池田委員長				大西委員長	
	公益法人化											
人材育成事業	田口委員長	三宅委員長				松下委員長						
	兵庫技術研修大学校											
	デリバリー研修											
	技能検定実技試験											
	現場監督者大会	監督者大会		管理監督者大会						研究会		
	淡路部会											
	高等専門学校等を活用した中小企業人材育成					ものづくり分野の人材育成・確保						
	吉岡委員長						金井委員長					
	(神戸)	(姫路)	(淡路)	(三田)	(東播磨)	(神戸)	(神戸)	(神戸)	(神戸)	(神戸)	ものづくり産官交流支援(淡路)	(姫路)
	夏のビッグイベント											
兵庫バイオテクノロジー研究会												
国内見学会												
◆海外視察(インド)			◆海外視察(東欧)		◆海外視察(中国)		◆海外視察(ベトナム)		◆海外視察(米・メキシコ)			
職域における創意工夫者表彰												
神戸市産業功労者表彰												
産業・技術振興事業	新事業研究会							行政との意見交換会				
	兵庫産学交流会							兵庫ものづくり人材マッチング				
	経営・技術セミナー							フレッシュマン産業論文コンクール				
	ものづくり現場改善サポート											
	異分野連携(農工連携)展開支援					農工連携支援						
	兵庫テクノブレイン											
	兵庫ものづくり産業集積交流支援											
	ひょうごものづくり技術大賞選考			ひょうごものづくり技術大賞選考			ひょうごものづくり技術大賞選考			◆兵庫イノベーション集積協議会		
	グッドデザインひょうご選定											
	産学連携製造中核人材育成											
	随時事業	兵庫・神戸市医療産業活性化人材養成					企業の大学に対する要望意向調査					
		◆サービス残業問題対策セミナー										
		フロンティアメッセ出展					ものづくり補助金セミナー◆					
		[適格年金]移行対策緊急セミナー◆										
		省エネ関連セミナー◆						中小企業海外進出支援				
技術系企業インターンシップ 異業種交流活性化支援												
会員交流事業	岩谷委員長			神門副委員長			和田委員長			馬場委員長		
	会員交流懇親会											
	「兵庫工業会」ゴルフ大会											
	会員交流会						会員交流見学会					
	くすのき会											
	兵庫工業会女性会											
	しんゆう会											
	グループB.B.											
	外国公館との交流会											
	兵庫県異業種交流連絡協議会											
関西ものづくり会議												
◆マネジメントフォーラム												
広報事業	兵庫工業会ニュース											
	ホームページを利用した情報発信											
	20周年記念事業	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	会員名簿◆	30周年記念事業		
	村元委員長											
グローバル化推進事業	中小企業海外進出支援											
	◆グローバル化推進委員会 発足											
	ベトナム視察◆					フィリピン視察						
	ベトナム・カンボジア視察◆					タイ・ミャンマー視察◆						
	ベトナム視察◆											

# ともに拓く

## 「~とともに拓く~」 コーナー新設について

兵庫工業会ニュースを、会員の皆様の情報発信の機会として会員各社様の新技術・新製品・新工場等の情報を掲載していただくコーナー「~とともに拓く~」を新設いたします。是非!! ご活用下さい。

**記載サイズ** 1/3~1ページ

**記載例** (1/3ページの場合) ●写真などの掲載ありの場合…400字程度でご寄稿  
●写真などの掲載なしの場合…600字程度でご寄稿  
\*フリーフォーマット(文面と写真を載せた貼り付け記事も掲載いたします。)

**料 金** 無料

**連絡先** 公益社団法人兵庫工業会 総務部 ニュース担当(和田、福田)

## イベント情報

月 日	事業名・内容	場 所
12月4日(金)	平成27年度第2回理事会	神戸ポートピアホテル
	30周年記念事業・会員交流懇親会	
12月21日(月)	第8回幹部育成研修	神戸市産業振興センター
12月25日(金)	職域における創意工夫表彰式	県公館
2月9日(火)	合同委員会	有馬 古泉閣
2月17日(水)	ものづくり技術懇話会(中播磨地域)	姫路市内
3月15日(火)	平成27年度第3回理事会	神戸市内

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人 兵庫工業会

本 部 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階  
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336  
Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp  
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

神戸事務所 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター 3階  
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる 3階  
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231